

# 都心地区

## 地区の 魅力・資源

### 定禅寺通ケヤキ並木

ケヤキによる良好な並木景観が続く、杜の都・仙台のシンボルであり、ここでは、仙台国際ハーフマラソンや定禅寺ストリートジャズフェスティバル、SENDAI光のページェントなど、四季を通じて、魅力的なイベントや多様な主体によるまちづくり活動が行われています。

### 国分町

魅力ある飲食店が立ち並び東北一の歓楽街として、本市におけるナイトタイムエコノミーの中心地となっています。

### 広瀬川

「杜の都・仙台」のシンボルであり、豊かな自然環境の保全や安全安心な川づくり、新たな魅力創出に向けて、市民協働により様々な取り組みが進められています。

### 青葉山公園

広瀬川や青葉山の豊かな自然に囲まれた歴史と伝統の香りが漂う公園です。天守台へ向かう道路の南側には、その名のおり堀の面影を色濃く残す「長沼」があります。

### 瑞鳳殿

仙台藩祖伊達政宗公が眠る霊屋（おたまや）です。戦災により焼失し、1979（昭和54）年に再建されました。敷地内には、二代、三代の霊屋のほか、再建時の発掘調査の資料を展示する資料館があります。

### せんだいメディアテーク

ギャラリー、図書館、映像音響ライブラリー、目や耳の不自由な方への情報提供など様々な機能を持つ複合施設です。建築家伊東豊雄氏が設計した仙台を代表する現代建築です。

資料提供：せんだいメディアテーク

### 勾当台公園

官庁や業務オフィス、商業施設等が隣接していることから、働く人や買い物等の来訪者が多く利用する公園です。公園内では多種多様なイベント等が数多く開催され、賑わいを創出しています。

### アーケード街

個性あふれる店舗が並び、まち歩きやショッピングを楽しむ人で賑わいます。毎年8月に行われる「仙台七夕まつり」では、豪華絢爛な笹飾りが通りを彩り、多くの市民や観光客を楽しませています。

### 榴岡公園

サクラの名所として広く知られるほかウメ、ツバキ、フジ、ハギなども植えられ、四季を通して市民に親しまれる市内有数の憩いの場となっています。公園内には旧陸軍歩兵第四連隊の兵舎を移築・復元保存した、仙台市歴史民俗資料館も立地しています。

### 東北大学片平キャンパス

1907（明治40）年に日本で3番目の帝国大学として創設され、世界的な研究者を輩出するなど、数多くの大学が立地する学都・仙台の中心的な役割を担っています。

### 東北学院大学土樋キャンパス

1886（明治19）年に設立された「仙台神学校」を前身とした東北最大の私立総合大学であり、約20万人にもものぼる卒業生が全国で活躍しています。



地下鉄沿線まちづくりの推進プラン

南北線沿線まちづくりプラン

# まちのトピックス

## 勾当台公園の再整備

市役所新本庁舎の低層部・敷地内広場及び市民広場の一体的活用に向けた連携等を背景として、本市中心部の更なる賑わいづくりや公園の価値向上等を目的に、再整備に向けた検討が進んでいます。



## 仙台市役所本庁舎の建て替え

市民・議会・行政と一緒に協創・共創できる場となるよう、多様な市民が集い、参画できる庁舎として、2028（令和10）年度の供用開始を目指し、建て替えを進めています。

## 定禅寺通街づくり協議会の取り組み

「定禅寺通活性化検討会」による「定禅寺通エリアまちづくりビジョン2030（2022（令和4）年3月策定）」を引き継ぎ、検討会の元会員や（一社）定禅寺通エリアマネジメント（JSAM）と連携し、エリアの価値向上につながる地域主体のまちづくり活動を推進しています。



## 音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点の整備

本市の文化芸術の創造と発信の新たな拠点となる音楽ホールと、防災環境都市・仙台的「災害文化」の創造を担う中心部震災メモリアル拠点について、青葉山交流広場への複合整備を目指した検討が進められています。



## せんだい都心再構築プロジェクト

老朽建築物の建て替えによる高機能オフィスの整備やICT関連企業等の企業誘致、グリーンビルディングの整備促進などに向けた様々な施策を講じ、賑わいと交流、持続的な経済活力が生まれる都心（まち）づくりを進めています。



## 肴町公園周辺エリアまちづくり協議会の取り組み

肴町公園周辺の事業者等が中心となり、エリアビジョンの作成や公園再整備計画案などを検討するとともに、エリアの魅力向上を図るため、公園や晩翠通等での社会実験を実施しています。



## 商店街における様々な活動

仙台駅前商店街振興組合、商店会 御譜代町商人組合、上杉中央商店会などの商店街があります。それぞれの商店街が特有の歴史や文化を持ち、地域に根付いた特色のある取り組みを行うことで地域の活性化や賑わいづくりにつなげています。



## 国分町街づくりプロジェクトの取り組み

「東北最大の繁華街」である国分町地域の活性化や環境美化、安全・安心なまちづくりに取り組んでおり、国分町の特色を生かしたバルやグルメガイドブックの作成などを行っています。



## 中心部商店街活性化協議会の取り組み

アーケード街を構成する6つの商店街と近隣の2つの商店街を中心に組織され、アーケード空間を活用したイベントなど中心部商店街の情報発信と賑わい向上に努めています。



## 青葉通駅前エリアのあり方検討

まちづくりの機運が高まる青葉通駅前エリアにおいては、道路空間の利活用に向けた社会実験を行うなど、エリアの将来ビジョン、整備方針及び整備計画を官民が連携して検討しています。



## 仙台駅東まちづくり協議会の取り組み

宮城野通沿道の有志が中心となり組織され、仙台駅東エリアの価値を持続的に向上させることを目的にまちづくりに取り組んでおり、電動キックボードのシェアサービスの社会実験なども行っています。



## 青葉通まちづくり協議会の取り組み

青葉通の各所に「人が滞留する場」を展開し、青葉通を「人中心の多様なアクティビティが可能な歩道空間」にすることを目的とし、毎年、社会実験を実施しています。

## 東北学院大学の移転

2023（令和5）年4月、学都仙台の新たな象徴として東北学院大学「五橋キャンパス」が誕生します。伝統ある土樋キャンパスと一体となった「一つのキャンパス」に、文理の枠を越え約一万人の学生が集うほか、地域との新たな交流拠点としての役割も期待されます。



# 将来の まちの姿

杜の都の高次な都市機能と多様な個性が響き合い、働く場所、学ぶ・楽しむ場所として国内外から選ばれる躍動のまち

仙台駅周辺を中核とする都心機能強化ゾーンで新たな価値や魅力を創出するとともに、働く、学ぶ・楽しむ、そして暮らしをあわせ持つ都心機能強化ゾーンを取り巻く区域における多様な機能の調和を図っていくことで、それぞれが共鳴し合い、価値を高め、新たな賑わいと魅力・活力があふれるまちの形成を目指します。

## 該当する施策展開の方向性

- 方向性① 持続可能で日常生活を安全安心に過ごせる市街地環境の形成
- 方向性② 駅を中心に便利で移動しやすい住宅地や交通環境の形成
- 方向性③ 暮らしの質を高める美しい街並み景観の形成
- 方向性④ 都市機能の集積・強化による都心の再構築と広域拠点の形成
- 方向性⑤ 研究・開発施設や企業の立地の促進
- 方向性⑦ まちづくり団体や地元商店街による地域の活性化
- 方向性⑧ 国内外からの集客・交流を促進する学術文化交流拠点の機能強化
- 方向性⑨ 沿線の多様な資源に触れることができる空間の形成



## 取り組み施策

# 施策一覧

## 本庁舎建て替えによる賑わい・交流の創出

**1** **長期**  
老朽化や庁舎分散などの課題解消、災害対応能力の機能強化のほか、勾当台・定禅寺通エリアにおける新たな賑わいや交流を生み出す場となるよう、**市役所本庁舎を建て替えます。**

## 歩きたくなるまちなかづくり

**2** **継続**  
定禅寺通エリアの魅力を生かし、都心全体の回遊性を高めるため、市役所本庁舎建て替え等の重要プロジェクトとの一体性を確保しながら、定禅寺通活性化検討会による「まちづくり基本構想」を踏まえ、**定禅寺通の再整備**に関する方針をとりまとめ、その内容の早期実現を目指すとともに、地域によるエリアマネジメントの取り組みを支援します。

**3** **継続**  
青葉通エリアにおいては、地域主体による公共空間等を活用した持続的なエリアマネジメントの取り組みを支援するとともに、杜の都の玄関口となる**仙台駅前エリア**については、都心地区の回遊の拠点となるよう広場化などを含むあり方について官民で検討します。

**4** **中期**  
居心地が良く巡り歩きたくなるまちなか空間を形成するとともに、市民が快適に滞在できるオープンスペースを創出するため、民間事業者等と連携し、**公共空間等における滞在環境向上**に資する事業を実施します。

**5** **継続**  
歩行者の滞留や沿道の賑わい創出、地域の活性化等に向けて、**歩行者利便増進道路（ほこみち）**などの制度活用を推進することにより、柔軟な道路占用許可を行います。

## エリアマネジメントによる取り組み支援

**6** **継続**  
地域の魅力創出や商店街の活性化を図るため、**道路空間を活用したエリアマネジメント**の実施や中心部商店街への来街促進につながる取り組みを支援します。

**7** **継続**  
新たな賑わいの創出や回遊性の向上を図るため、空き店舗や空きビルなどの**遊休不動産を活用したリノベーションや公共空間利活用**の取り組みを支援します。

**8** **継続**  
仙台駅東エリアの価値の持続的向上を図るため、地域による**宮城野通や榴岡公園等の公共空間を活用したエリアマネジメント**やコミュニティ活性化に向けた取り組みを支援します。

**9** **継続**  
肴町公園周辺エリアの魅力向上とコミュニティの活性化を図るため、地域による**肴町公園などの公共空間を活用したエリアマネジメント**の取り組みを支援します。

## 広域交通拠点の機能向上

**10** **継続**  
東北の玄関口として重要な交通結節駅である仙台駅周辺に分散している高速バス停留所を集約し、乗り継ぎ利便性の向上や定時性の確保等を図るため、**公共交通ターミナル**の整備に向け、国などと連携して取り組みます。

## 都市機能の集積・強化

**11** **継続**  
市街地再開発事業や都市再生特別地区等の制度活用により、**仙台駅前の都市機能強化や、新たな賑わいや活力創出**に資する民間開発を支援します。

**12** **継続**  
都心部の業務機能の向上や新たな賑わいが創出されるよう、都市再生特別地区や総合設計制度、優良建築物等整備事業等の制度活用により、**高機能オフィスや公共的な空間が整備される民間建築物の建て替え**を支援します。

**13** **継続**  
地域による市街地再開発事業に向けた取り組みを支援し、**一番町エリアの回遊性や賑わいを高める拠点施設や公共的な空間**の整備を誘導します。

**14** **短期**  
都市再生緊急整備地域におけるオフィスビルの新規供給をさらに加速させるため、建て替えに伴うテナント企業が抱える経済的負担を軽減する中小企業者建替え移転促進助成制度を活用し、**老朽建築物の建て替え**を支援します。

**15** **継続**  
**勾当台・定禅寺通エリアビジョン**の実現に向け、まちづくりの理念「“交流”と“ゆとり”を楽しむところ～みんなで育む“仙台の庭”～」の下、エリアで進む様々な公共施設再整備の連動性を高めるとともに、公民連携によるまちの空間利活用を進めます。

## 研究・開発施設や企業立地の促進

**16** **継続**  
本市経済の活性化や雇用創出を図るため、都市再生緊急整備地域や東北大学の各キャンパスを重点加算地域とする**企業立地促進助成制度**を活用し、地域経済への波及効果が高い企業の本社機能や研究開発拠点、またICT関連企業等の立地を支援します。

**17** **継続**  
「日本一起業しやすいまち」を目指し、**仙台市起業支援センター（アシスタ）**を中心に各支援機関等との提携・連携により、起業家や起業を志す人を総合的に支援します。

**18** **継続**  
様々な分野のスタートアップや起業家などが活躍できるよう、新たなサービスに繋がるAIやIoT技術の有用性を検証する実証実験施設、情報発信の場やワークスペースを提供する企業と連携し、**スタートアップ拠点の形成**に取り組みます。

## 青葉山周辺エリアとの連携

**19** **中期**  
本市で最も歴史があり、四季を通じて市民に親しまれる西公園を、青葉通や定禅寺通などをつなぐ「みどりの回廊づくり」の拠点として安らぎや賑わいを感じられるとともに、子育てや地域づくりなど多様な活動が生まれるよう、**市民プール跡地や市民図書館跡地**などを段階的に再整備します。

**20** **短期**  
本市の代名詞である「杜の都」の魅力を広く発信することを目的に、青葉山公園追廻地区や西公園南側地区などを舞台とした国内最大級の花とみどりの祭典である「**全国都市緑化フェア**」を開催するとともに、広瀬川に架かる大橋周辺の河川敷へのアプローチや散策路などの親水施設を整備します。

**21** **継続**  
**仙台・青葉山エリア文化観光交流ビジョン**を踏まえ、エリアの魅力や青葉山エリアと都心との回遊性の向上に向けた施策を推進します。

## 広域交流の促進

**22** **継続**  
仙台・東北の交流人口拡大に向け、**東北の食材を活用するカフェ・レストラン「Route 227s' cafe」**においては、東北の各自治体と連携しながら、東北の多様な魅力を発信するとともに、カフェ前広場を活用したイベントなどによりエリア全体の賑わいを創出します。

**23** **中期**  
仙台・東北の玄関口としての賑わいづくりや繁華街として昼夜問わず多くの人々が訪れるよう、**仙台駅周辺の魅力向上や情報発信機能の充実、仙台を代表する祭りや、中心部商店街が主体となったイベント**などの取り組みを支援します。

## 質の高い緑化の誘導

**24** **継続**  
「緑化重点地区」においては、みどりによる「杜の都・仙台」のシンボルエリアを形成するため、緑化助成制度を活用しながら、主要幹線沿道の民有地のグリーンインフラを推進するとともに、市民緑地認定制度等の活用により、市民が憩うことのできる**新たなみどりのオープンスペース**を創出します。

## 誰もが移動しやすい環境づくり

**25** **継続**  
都心の回遊性促進に向けて、都心内の公共交通の利用状況や仙台駅前の開発、定禅寺通の活用状況などを把握した上で、**路線バスや観光シティバス「るーぶる仙台」**の運行ルートの工夫や停留所の分かりやすい表示を検討します。

**26** **継続**  
歩行者や自転車、自動車の安全な通行のほか、健康増進やサイクルツーリズムなどの観点から、「自転車ネットワーク路線」において、**自転車通行空間**を整備します。

**27** **中期**  
駅を中心に誰もが移動しやすい環境を形成するため、仙台市バリアフリー基本構想に基づく**歩道のバリアフリー化**を進めます。

## 地域資源の魅力・価値向上

**28** **長期**  
市役所本庁舎の建て替えや定禅寺通活性化の取り組みと連携し、都心の日常的な賑わいや交流を創出するため、**勾当台公園を再整備**します。

**29** **中期**  
肴町公園の安全性と魅力向上を図るため、民間主体による肴町公園周辺エリアビジョンの検討内容を踏まえながら、多様なニーズに対応した**肴町公園の再整備**を行います。

## 災害に強い地域づくり

**30** **中期**  
多くの人々が行き交う都心地区の浸水被害の軽減を図るため、仙台駅西口地区において、**雨水幹線**などを整備します。

**31** **長期**  
より災害に強い道路ネットワークを形成するとともに、安全で快適な歩行空間を確保するため、「仙台市無電柱化推進計画」に基づく**無電柱化**を推進します。

**32** **継続**  
大規模災害発生時の帰宅困難者発生による交通や避難所の混乱、二次災害の発生を防止し、避難所運営や救急救助、消火活動の円滑化を図るため、一時滞り場所の確保や対応訓練など、**帰宅困難者対策**を官民一体で実施します。

**33** **継続**  
広瀬川の洪水による浸水が想定される地域においては、災害時に自らの命を守る行動がとれるよう、仙台防災ハザードマップやくらしのマップ、住民説明会の場などを活用し、**防災情報の普及啓発**に取り組みます。

## コミュニティの維持・活性化

**34** **長期**  
みどりを活用したコミュニティ、地域づくりを推進するため、**評定河原公園や上杉公園**、土地区画整理事業が行われた**仙台駅東第二地区の公園**については、子育てや健康づくり等地域ニーズを踏まえながら、整備を進めます。

## 地域の活性化

**35** **短期**  
**東北学院大学五橋キャンパス**の開校することを契機として、大学を核とした地域や各種団体との連携協力による地域課題の解決、経済の活性化を図るため、意見交換会の開催や協働イベントなどの取り組みを支援します。

## 子育てしやすい環境づくり

**36** **中期**  
子どもたちが安心・安全に学ぶことができる良好な教育環境をつくるため、**東六番丁小学校及び片平丁小学校の増改築工事**を行います。

市が市民の取り組みを支援・誘導する施策  
市が事業者の取り組みを支援・誘導する施策  
市が実施・検討する施策